

所属・氏名 ( 健康科学部 医療栄養学科 山口 光枝 )

著書, 学術論文等の名称	単著 共著 の別	発行又は発表 の年月	発行所, 発表雑 誌等又は発表学 会等の名称	概 要
1 (著書) 栄養教育論 (第6版)	共著	2021年4月	化学同人	管理栄養士国家試験出題基準や食事摂取基準等の改定に伴い, 化学同人から第6版が出版された. (総ページ数: 244頁) (著書全体の著者名: 中山玲子, 広田潤子, 赤松利恵, 宮崎由子, 稲井玲子, 北村真理, 山口光枝, 能瀬陽子, 上田由喜子, 岡本秀己) 担当部分: 「学童期の栄養教育」全般
2 (学術論文) インターネット接続端末の使用時間と体調, 食物摂取量との関連: 性別による特徴	単著	2020年2月	日本健康教育学会誌. 28 (1): 5-14	高校生を対象に, インターネット (IT) 接続端末の使用時間と生活習慣, 体調, 食物摂取量との関連を明らかにした. (総ページ数: 10頁) (著書全体の著者名: 山口光枝) 担当部分: 調査・解析, 論文執筆
3 地域の産物を活用した食に関する指導の実践ー 従来の体験学習の充実を図るー 《筆頭論文》	共著	2019年12月	山形県立米沢栄養大学紀要. 第6号: 41-49	米沢市の小学校の体験学習「米米 (こめこめ) キッズ」と「ベニバナプロジェクト」に調理実習を加えて内容の充実を図った. また, ベニバナクッキングは新たな取り組みであったことから事前学習後と調理実習後にアンケートを用いて学習効果を検証した. (総ページ数: 9頁) (著書全体の著者名: 山口光枝, 青山由佳, 菅原桃) 担当部分: 卒論指導, 論文執筆
4 ショッピングセンター来店者が選択した献立ーSATシステムを用いた食事診断結果 [第2報]ー 《筆頭論文》	共著	2019年12月	山形県立米沢栄養大学紀要. 第6号: 59-65	一般市民を対象にSATシステムを用いた食事診断を実施し, 結果を分析した. (総ページ数: 7頁) (著書全体の著者名: 山口光枝, 堀陽菜子) 担当部分: 卒論指導, 解析, 論文執筆
5 山形県内の小中学校における食に関する指導の現状ー栄養教諭・学校栄養職員を対象にしたアンケート調査結果ー 《筆頭論文》	共著	2018年12月	山形県立米沢栄養大学紀要. 第5号, 16-22	山形県内における食に関する指導の実態を明らかにするため山形県内の栄養教諭・学校栄養士を対象に調査を行った. (総ページ数: 7頁) (著書全体の著者名: 山口光枝, 五十嵐菜那) 担当部分: 卒論指導, 論文執筆
6 School-based feeding program for undernourished children in the Philippines 《筆頭論文》	共著	2018年7月	Jpn. J. Nutr. Diet., 76 (S): S98-104	フィリピンの食事提供プログラム (SBFP) の目的と実施状況を明らかにし, その評価を行った. (総ページ数: 7頁) (著書全体の著者名: 山口光枝, 高木絢加) 担当部分: 論文執筆
7 The <i>CLOCK</i> 3111T/C single nucleotide polymorphism and daytime fluctuations of gastric motility in healthy young women: A preliminary study 《筆頭論文》	共著	2017年10月	Chronobiology International, 34 (10), 1478-1482	時計遺伝子である <i>CLOCK</i> 遺伝子多型が食事摂取時の胃運動に及ぼす影響を若年女性において検討した. 8時から20時までの胃運動は1時間ごとに測定し, 胃電図によって主要ピーク周波数と正常波パワーを算出して評価に用いた. (総ページ数: 5頁) (著書全体の著者名: 山口光枝, 小谷和彦, 津崎こころ, 本窪田直子, 駒居南保, 坂根直樹, 森谷敏夫, 永井成美) 担当部分: 論文執筆
8 朝ごはんを食べよう!ー時間栄養学を食育・健康教育へー	単著	2015年6月	インターネットサイト「ケログアップデート」 No. 122	朝ごはんを食べよう!ー時間栄養学を食育・健康教育へーの中で, 主に学校勤務者を対象に時間栄養学の基礎をわかりやすく執筆した. (総ページ数: 8頁) (著書全体の著者名: 山口光枝, 柴田重信) 担当部分: 特集記事「健康教育・食育と時間栄養学ー養護教諭や栄養教諭の役割ー」
9 Circadian rhythm genes <i>CLOCK</i> and <i>PER3</i> polymorphisms and morning gastric motility in humans 《筆頭論文》	共著	2015年3月	PRoS ONE 10 (3): e0120009	時計遺伝子である <i>CLOCK</i> 遺伝子多型と <i>PER3</i> VNTR を単独あるいは複数保有する場合の朝の胃運動への影響を若年女性において検討した. (総ページ数: 13頁) (著書全体の著者名: 山口光枝, 小谷和彦, 津崎こころ, 高木絢加, 本窪田直子, 駒居南保, 坂根直樹, 森谷敏夫, 永井成美) 担当部分: 実験, 解析, 論文執筆